

ガバナー公式訪問 インターシティミーティング報告書

作成日・・平成 15 年 3 月 31 日
作成者・・和泉南ロータリークラブ

I.M. 所感

11 月 16 日インターシティミーティングが終了しました。今年度はガバナー公式訪問IMと1日で全部行う事となり、当初は大変戸惑いがありました。まず2つの公式行事をどのような流れにするか、又どの様に区切りを付けるかの2点でした。

何回か実行委員会やフォーラムそしてセクション別の委員会を開き検討しました。当クラブ全員の協力の下今回のガバナー公式訪問合同例会、インターシティミーティングは大変成功裡に終わったと思っています。

岡山ゼネラルリーダーご指導の下「ロータリーに入会してよかった」をテーマに、7組各クラブより1名ずつのパネラーによる発表をしていただきました。大変感銘を受けました。

会員の退会防止そして会員増強になることと期待いたします。

最後になりましたが小島哲ガバナー様各パストガバナー様そして地区役員の皆様方のご臨席に感謝申し上げますと共に7組のロータリアンの皆様方のご出席とご協力に心より厚くお礼申し上げます。

和泉南ロータリークラブ
会長 相澤 仁

ガバナー公式訪問合同例会・IM プログラム

平成 15 年 11 月 16 日(土) 於:リーガホテルアルザ泉大津

部門別会議

時間	所要時間	事項	担当
10:30 ~ 11:00	30分	登録受付	登録委員会
11:00 ~ 12:00	60分	1. 広報、情報、規定委員長会議 2. ロータリー財団委員長会議 3. 米山奨学委員長会議 4. 社会奉仕委員長会議	未定

ガバナー公式訪問合同例会

時間	所要時間	事項	担当
12:00 ~ 12:30	30分	登録受付	登録委員会
12:30 ~ 13:00	30分	開会宣言 開会点鐘 「君が代」「奉仕の理想」 来賓、パストガバナー紹介 地区役員紹介 各クラブ会長挨拶 各クラブ幹事報告 参加クラブ出席報告	ホストクラブSAA 辻林 俊彦 ホストクラブ会長 相澤 仁 ソングリーダー 藤原 進 パストガバナー 月山 和男 ホストクラブパスト会長 深阪 好孝 各クラブ会長 各クラブ幹事 登録委員長 小林 信夫
13:00 ~ 13:30	30分	昼食・休憩	
13:30 ~ 14:15	45分	ガバナーアドレス 閉会点鐘	ガバナー 小島 哲 ホストクラブ会長 相澤 仁

インターシティミーティング

時間	所要時間	事項	担当
14:15 ~ 14:40	25分	開会宣言 開会点鐘 「我等の生業」 開会のことば 歓迎のことば ガバナー挨拶 ゼネラルリーダー挨拶	司会I.M.SAA 辻林 俊彦 ホストクラブ会長 相澤 仁 ソングリーダー 藤原 進 I.M.委員長 深阪 好孝 ホストクラブ会長 相澤 仁 ガバナー 小島 哲 ゼネラルリーダー 月山 和男
14:40 ~ 16:00	80分	パネルディスカッション テーマ「ロータリーに入会 して良かった・・・」	司会進行 古下 義隆 各クラブパネラー コーディネーター 月山 和男
16:00 ~ 16:30	30分	閉会式 概評 次回ホストクラブ挨拶 閉会のことば 「手に手つないで」 閉会点鐘	司会I.M.SAA 辻林 俊彦 ガバナー 小島 哲 羽衣R.C.会長 星野 映子 ホストクラブ副会長 石田 安宏 ソングリーダー 藤原 進 ホストクラブ会長 相澤 仁

ガバナー・アドレス

国際ロータリー第2640地区

2002 - 03 ガバナー 小島 哲

ガバナー・ノミニーの義務の一つとして国際協議会への出席があります。そこでRI会長エレクトの施政方針演説があり、初めてこの年度の「RIテーマ」が発表されます(御存知の**慈愛の種を蒔きましょう**です)。今年度の会長、ラタクルさん、の方針は「トップダウン」ではなく「ボトム アップ」だと強調されました。さらに、「トップ」とか「ボトム」と言うのはやはり上下の差をつけていることなので、なるべく使いたくない。私は「グラス ルート(草の根)から」と言いたいとのことでした。

「ボトム・アップ」とは、RI会長、理事、ガバナーがクラブの活動や守るべき規則を決定するのではなく、クラブ自身が活動方針を決めるのです。何故なら、どう云う活動をすればクラブが良くなるかを知っているのはクラブ会長であり会員の皆様であると信じているからですと何度も申されました。「会員増強を考えず、現在の会員を維持する」とお考えのクラブがあっても、それはそれで結構です。各クラブで計画を立て、それを会長に報告して下さい。そして、その計画を完結できたクラブには会長賞を差し上げましょうとのことでありました。

しかし、ラタクル会長は次の4点を重点項目として挙げられております。

1. 会員増強 (世界では底を打ちましたが、日本は依然減少しております)
2. ポリオ撲滅の完結 (2005年の国際大会で ポリオ終結 の宣言をしたいのです)
3. 職業奉仕 (やはり職業倫理を高揚させるのが大切ではないでしょうか)
4. 識字運動 (約8億の人達が非識字者です。しかも、過半数が女性です)

各クラブで上記4点を考慮の上、活動方針を決定して頂きたいのです。それぞれの重点項目については地区協議会の各部門で説明し、お願いしました。会長さん方へのアンケートのお答えは、今年度の会員増強は 5%強 でありました。この数字は、各クラブとも増強が大切であることを十分に認識されている証拠であります。ですから、私は増強については何も申しません。どうぞ、年度末にお約束どおりの結果をお願いしたいと思っております。

奉仕活動は「その現場に足を踏み入れて」が大切です。公式訪問での卓話でお話しました「ラタクル会長と少年」、「目の不自由な方を案内したおっさん」、「ハンセン氏病の隔離病棟への奉仕」、これらは全て奉仕の現場に居られた方々の経験であります。そして、その方々は、奉仕された方の喜びを身近に感じ、相手の喜びを自分の喜びとされました。ロータリーの奉仕活動は、それでなければなりません。単に物品、資金を贈るだけでなく、「それを使った結果がどうであったのか」「どんな反応があったのか」を知って、相手の喜びを皆様の喜びにして頂きたいのです。

ロータリーの会員であることに「楽しみ」と「喜び」を感じて下さらねば、ロータリアンである理由がありません。ロータリーのような任意団体に強制、義理、義務感から会員になっておられる方があれば、それは退会されても仕方がないことのように思われます。何年か前に「ロータリーを楽しもう」と云うRIテーマがありました。全くそのとおりだと思います。どうか、全会員が「楽しみ」と「喜び」を感じて下さる様なクラブにする努力を会長さんだけでなく、会員の皆様をお願いしたいと思っております。

(Enjoy Yourself in Rotary が私の信念です)

以上

広報・情報・規定委員長会議

出席者

ガバナー	小島 哲		
ガバナー補佐	高橋 幹雄		
地区代表幹事	高寺 寿		
カウンセラー	中村 幸吉		
地区委員長	上野山 英樹		
地区委員	杉多 弘至		
地区委員	松葉 元秀		
地区委員	西尾 幸祐		
広報委員長(泉大津)	高寺 寿	情報・規定委員長(泉大津)	井阪 知義
広報委員長(和泉)	岸田 庄真	情報・規定委員長(和泉)	丹羽 哲昭
広報委員長(高石)	深井 歓喜	情報・規定委員長(高石)	藤田 茂信
広報委員長(高師浜)	日下 宗一郎	情報・規定委員長(高師浜)	高橋 幹雄
広報委員長(忠岡)	川崎 勝	情報・規定委員長(忠岡)	福屋 雄一
広報委員長(羽衣)	榊田 公平	情報・規定委員長(羽衣)	山條 康次
進行役	阪口 吉男		
記録	泉谷 孝治・辻 忠司		

カウンセラーの中村幸吉 PDG・上野山英樹地区委員長・松葉元秀委員の出席のもとに議事が進行された。年当初 8 月 10 日に開催されたクラブ委員長会議では、限られた時間の中で、多くの質疑に対する情報交換で必ずしも充分ではなかったため、本年は中村カウンセラーの計らいで、それを補うためと、また、2004 年規定審議会の準備という意味からも、IM に於ける事前部門会議の場が設けられた。

冒頭委員長挨拶では今回の改正について「規約が余りにも緩やかになり過ぎたのご意見も多く聞かれるが、確かにそういった部分もあるかと思われるが、見方を変えればクラブ会員・ロータリアンがより守りやすいルールに変革しているとも理解できる。しかし安易に流れないためにクラブ理事会の裁量権が大幅に拡大された。その意味では、クラブ理事会の責務が増したということと、クラブの自主性が強くなってきたともいえる。ロータリーの未来を見据えて、変わるべきものと変えてはならないものをきちんと議論しながら、規定審議会への申請と決議に対する賛否を有効的に生かし、クラブとして地区として声を出していく事が大切である」との見解が示された。

情報交換の場では、先ず、第 1 回クラブ委員長会議において確認のため保留していた次の 2 件について、すなわち

・前回資料の(11)定款第 8 条第 2 節(a)項 理事会承認の条件と事態に従った欠席の場合。とは細則第 9 条の条件と解釈してよいか。

・前回資料(8)定款第 8 条第 1 節(a)項(6) 理事会の会合や奉仕委員会の会合もメイクアップの対象になると解釈してよいか。…そのうち理事会会合出席は全会員に適用できるかどうか。

について報告と質疑が行われ、続いて、少数会員クラブ合併の奨励についての RI 規定審議会への地区提案について、また 2004 年規定審議会で予想される論点などが情報された。



ロータリー財団委員長会議

出席者

各クラブ委員長	
泉 大 津	林 巖
和 泉	大谷 龍司
高 石	前川 克洋
高 師 浜	佐伯 光
忠 岡	田辺 元一
羽 衣	中谷 展朗(代理)
和 泉 南	酉家 進
司会	酉家 進
記録	堀口 良蔵

地区役・委員	
財団部門カウンセラー	中島 治一郎
財 団 部 門 委 員 長	岩本 行弘
財 団 増 進 委 員 長	矢倉 甚兵衛
財 団 奨 学 金 委 員 長	上山 英明

岩本財団部門委員長

まず中島カウンセラーにポリオの最新情報をお話し頂きます。今年度最重要課題ですので、今年度の財団寄付金については「ポリオ」と用途指定して送金頂くようお願いいたします。

中島カウンセラー

RI 100 周年の'05 年にポリオ撲滅を宣言するためには、'03 年 9 月末で発生ゼロであることが必要です。本年 1 月より今朝までに世界でなお 1127 件が発生。北部インド、ナイジェリア、パキスタンが大部分を占めます。世界中で毎年 50 万件以上発生していたポリオをここでゼロにするにはなお 4 億ドル以上必要です。RI はこのうち 8000 万ドルを 3 年かけて負担します。また新しいロータリー財団プログラムとして極貧地区内からのリーダーを育成するためにこれらの国々から世界各国に毎年 70 名の奨学生を派遣します。

岩本財団部門委員長

ただいまの寄付金の目安としては今年度お一人 135 ドル+3000 円をお願いいたします。

上山奨学金委員長

'03 年 1 月頃から 04 05 年財団奨学生の募集を開始、5 月に試験、03 04 年にオリエンテーション、04 05 年中に留学を開始します。時代の日本のリーダーになりうる資質を持つ。人道的分野の人材を水栓の基準として頂きたい。

岩本財団部門委員長

続きまして、GSE についてお話しします。今年度の交換はありません。来年度より 1 年毎に交互交換になり、来年度は 4640 地区へロータリアンである団長 1 名を含め 5 名(4 名を公募)派遣します。

矢倉増進委員長

RI からの要請は例年会員 1 人当たり 200 ドル以下の地区は別途に 135 ドル集めて欲しいとありますが、当地区は 220-230 ドル/1 人ですが、ガバナーは 245 ドル/1 人お願いしたいとのことです。

米山記念奨学委員長会議

会 場・・・リーガホテルアルザ泉大津
4階 さつきの間

司 会・・・藤原 進

地区役員・・・米山記念奨学会部門
カウンセラー補佐
松下 光春(泉南)

出席者

	委員長
泉 大 津	白谷 利也
和 泉	大杉 浩一(代理)
高 石	古家 久義(代理)
高 師 浜	欠席
忠 岡	小島 清明
羽 衣	山中 安佐子
和 泉 南	藤原 進

司会

それでは只今より2002～2003年度国際ロータリー第2640地区、第7組の都市連合会(インターシティミーティング)・米山記念奨学委員長会議を開催いたします。

各クラブ委員長 自己紹介

司会

それでは米山記念奨学会につきまして、米山記念奨学会部門カウンセラー補佐 松下光春様より御願い致します。

松下カウンセラー - 補佐

IM 第7組の皆様には、平素よりご協力賜り厚く御礼申し上げます。

米山奨学制度は、1953年米山梅吉の功績を記念して東京RCが米山基金を創設、留学生に学費を送る奨学金制度です。ロータリー米山奨学会の特長は、ただ単に奨学金を送るのではなく、世話クラブとカウンセラーを置き奨学生一人一人に相談相手になって、精神的なささえになっている事はもちろんですが日本を正しく理解する事にもつながります。年間の奨学金支給額はおよそ20億円、1967年に財団法人として認可されて以来、これまでに95カ国から10,854人の奨学生を支援してきました。

規模と実績ともに民間で最大の留学生奨学団体となっております。米山奨学事業は、ロータリーの理想とする国際理解と相互理解に努め、国際親善と交流を深めるために優秀な留学生を支援し世界平和の創造と維持に貢献することを目的としています。どうか今後共、米山奨学会へのご理解とご協力を宜しく御願い致します。

米山奨学委員会 委員長 藤原 進

10月は米山月間です。米山奨学制度は、1953年米山梅吉の功績を記念して東京RCが米山基金を創設、留学生に学費を送る奨学金制度です。ロータリー米山奨学会の特長は、ただ単に奨学金を送るのではなく、世話クラブとカウンセラーを置き奨学生一人一人に相談相手になって、精神的なささえになっている事はもちろんですが日本を正しく理解する事にもつながります。年間の奨学金支給額はおよそ20億円、1967年に財団法人として認可されて以来、これまでに95カ国から10,854人の奨学生を支援してきました。

規模と実績ともに民間で最大の留学生奨学団体となっております。今般の経済情勢の中大変ではありますが米山へのご理解とご協力を宜しく御願い致します。

10月17日(木)には米山奨学生、台湾出身 桃山学院大学在学中の 王 淑儀さんを卓話に呼んでおりますので、ぜひ多数の出席を御願い致します。

社会奉仕委員長会議

出席者

カウンセラー	水田 博史	地区委員長	星野 映子
泉 大 津	川端 潔	忠 岡	松生 満
和 泉	小野林 治三夫(代)	羽 衣	中谷 育弘
高 石	平 正明	和 泉 南	鈴木 寿郎
高 師 浜	倉橋 久雄	(記 録)	辻 明秀・谷上 茂樹

(ビジター：藤井寺しゅらR.C. 国下 博氏)

水田カウンセラー(パストガバナー)・星野地区委員をリーダーとして、部門別会議を開催し、星野リーダーより会議が1時間と短い為、各クラブの活動報告と計画等に重点を置き、フリートークで進行する提案により会議に入りました。

会議に先立ち、水田カウンセラーによる RI 指針であるボトムアップで地域のニーズにマッチした情報収集と他クラブとの連携を密にした奉仕活動を実践して頂きたいとの挨拶から始まり、各クラブより活動報告及び計画を発表して頂きました。

星野リーダー

- 書き損じの葉書をクラブで集めて頂きたい。
- 献血運動に力を注いで頂き、クラブ単位で無理な場合は、近隣クラブで合同実施すればよいのでは？

泉大津RC (川端 氏)

- 識字向上の為、寺子屋運動を実践。
- 大津川港湾の清掃活動。
- 身障者を招いての「ふれ合い大会」を実施。
- 献血運動の知識を得る為、日赤より卓話講師を招く。

和泉RC (小野林 氏)

- 青少年の薬物乱用防止に重点を置き活動する。
- 警察にて作成したビデオテープ「破滅」を購入して、市内の中学校に配布し、薬害の恐ろしさを周知させる為、小・中学校で講演する。又、駅前でチラシ配布も合わせて予定。

高石RC (平 氏)

- 老人ホームを慰問する時、幼稚園児も招いて餅つき大会を行い、高齢者・子供達と一緒に食事する。
- インターアクトの海外学習(タイ国)

高師浜RC (倉橋 氏)

- ふれ合い収穫祭と名づけ、サツマ芋を種植から収穫まで観察させ、獲れたサツマ芋を子供達と共に食し、ふれ合いを深めている。
- 小学校にボランティアの紙芝居師を招いて、紙芝居を生徒に見せた後、発表会を行い、最後に全員で「大きな古時計」を合唱し、生徒や先生方にも大きな反響を得ました。

忠岡RC (松生 氏)

- 市内幼稚園、小・中学校に鉢植えのプランタンと四万十川で捕獲したメダカと水槽を合わせて寄贈し、幼稚園児や生徒達に飼育観察を続けてもらっている。

羽衣RC (中谷 氏)

- ふれ合いボーリング大会を8年間連続で続けている。参加者は毎年350名以上にのぼり、特に身障者の方に喜んで頂いている。
- 小・中学校に薬物乱用防止ポスターを配布

和泉南RC (鈴木 氏)

- 有名サッカー選手を招いてのサッカー教室の開催を和泉市教育委員会の後援を取り付けて、平成15年3月頃開催予定(ワールドカップ出場の宮本選手か森島選手)
- 来春オープン予定の「和泉シティプラザ」の図書館にマルチワゴン(本を載せて移動するカート) [25台] を寄贈予定。

講評 (水田カウンセラー)

各クラブの奉仕活動を聞き、青少年を思う奉仕活動が多く、子供達と一緒に活動する事で、将来的には子供達の人を思いやる心が芽生える事に成りますので、今後共活動を続けて頂きたいと思ます。

I.M.盛況に終る

平成14年11月16日(土)
リーガホテルアルザ泉大津にて

